

第8回北秋田市民俗芸能大会

問申 生涯学習課 62・6618

北秋田市に伝承されている民俗芸能等を保存伝承するため、広く市民に公開します。入場無料です。皆さまお誘い合わせのうえ、ご来場ください。

期日 9月29日(日)

時間 開演13時30分(開場13時)

会場 北秋田市文化会館

出演団体

森吉山麓火まつり太鼓／阿仁からめ節／福田獅子舞／上杉大名行列(上杉駒踊り)／前山郷土芸能(前山奴踊り)

子どもゆめ基金助成事業

2013読書セミナーin北秋田

問申 鷹巣図書館 62・3311

代表作「うんこ」や、自分の手のおなじみのサトシンの楽しいおはなしライブです。入場無料です。

期日 9月28日(土)

時間 10時～11時40分開場9時30分

場所 北秋田市交流センター

講師 サトシン氏(絵本作家)

対象 幼児～小学生とその保護者

※終了後、サイン会があります

『木精くえこお』

問申 森吉公民館 62・3259

書く生涯学習誌『木精』の作品を募集しています。

体験談、エッセイ、伝聞、詩、小説、短歌、川柳などテーマは問いません。自由に表現してください。

対象 北秋田市在住又は出身の方

原稿 手書きの場合は原稿用紙／パソコンの場合は「Word」A4／長編の場合は400字詰原稿用紙換算で30～40枚程度／作品にはタイトル、著者名(本名でなくても可)を付記してください。

締切 11月29日(金)

※「住所」「氏名」「連絡先電話番号」を添えてお申込みください

おやかたの家で生ジャズライブ

問申 事務局 長岐賢一 6906101・8906 66・2513

秋の夕暮に市指定文化財「七日市の長岐邸」の庭でジャズライブを楽しみませんか。入場無料です。

期日 9月29日(日)

時間 16時～17時30分

場所 七日市の長岐邸(七日市字囲ノ内4ほか)

申込締切 9月25日(水)

主催 おさるべ元気づくらぶ

ふるさとの文化財

北秋田市指定有形文化財 (工芸)

〇鰐口(わにぐち)「

◇所在地 綴子字大堤道下62・1

◇管理者 大太鼓の館

鰐口は、神前に奉掲して、御鈴とともに参拝する前の来訪を神様に告げる楽器です。(ふるさとの文化財No.47、No.55参照)

この鰐口は、元禄7年(1694年)4月吉日、大堤三澤彦右衛門が綴子神社に奉納したもので、作者は高木資晴と刻まれています。形は円形で、長径25cm、短径21・5cm、厚さ8cm、重さ2kgです。

三澤家の祖先は九戸城主九戸政実の家臣で、南部三澤村(現青森県三沢市)に居住していた武士であったといえます。天正19年(1591年)「九戸一揆」が起り、戦いに敗れた多くの人が鹿角北秋田地方に移住してきたと言われ、三澤家もこの頃大堤に来たと思われます。大堤の切り開きは三澤重助で、その後三澤彦右衛門が来住し開墾に励んだと思われます。

彦右衛門は、米代川で舟運業をはじめ、綴子舟場で商業を独占して大地主に成長し、最盛期には開墾に努め土地150町歩を持ち、

各地でその土地を分け与え、大堤のほとんどは分家だといわれています。

大堤はシラス地帯で、人が生活するには悪条件であったといわれ、この鰐口は家運繁昌と子孫繁栄を祈り奉納したものと推測されています。

大堤では藤島徳兵衛も旧家で、綴子の藤島藤助の別家で、彦右衛門と同じ頃、大堤に来て開墾に励んだようです。

◇北秋田市内の「鰐口」は比立内神社、森吉公民館にもあり、いずれも北秋田市指定文化財になっています。

▽平成元年10月1日指定文化財▽資料／「鷹巣の文化財」、「日本史辞典」(角川新版)、「綴子村史」[たかのす地名探訪]「鷹巣町史年表」ほか

▽紹介者／北秋田市文化財保護審議会委員 照内捷二

鰐口



学びの 広場

地域で学び、活動する
皆さんを応援します
北秋田市教育委員会



- 公民館活動 ●生涯学習
- 文化振興 ●学校 ●スポーツ

食事の大切さを学ぼう

～沢口公民館「夏休み子ども食育講座」～

沢口公民館恒例の「夏休み子ども食育講座」が7月31日に行われ、幼児から小学生まで22人が参加し、食事の大切さや調理の楽しさを学びました。

講座では、沢口地区の佐藤絹子さん、近藤黎子さん、佐藤ミサオさんを講師に、自分たちで手作りしたカッテージチーズを使ったサラダと、リンゴゼリーの調理を行ったほか、食事や栄養についての大切さを教わりました。

また、午後からは県立鷹巣技術専門校の生徒にサポートしてもらいながら、小物置きチェア作りに挑

戦しました。講座をとおして子ども達は交流を深め、夏休みの思い出となる楽しい一日になりました。



▲「ゆっくり流し入れて」ゼリー作り

世界遺産登録への機運を高めて

～伊勢堂岱遺跡の臨時公開～

世界遺産登録に向けて、見学環境整備のため平成24年6月から一般公開を中止していた国指定史跡伊勢堂岱遺跡を、8月4日に臨時公開しました。

これまでに公開を求める声が多いことから、伊勢堂岱遺跡ワーキンググループと市教育委員会が主催し、1日限定で公開を行いました。

午前・午後2回の見学会では、北海道から近畿地方までの広い地域から160人が参加。遺跡を保護するための盛土や一部科学処理された環状列石、整備工事の状況を説明しました。また、「北海道・北東北を中

心とした縄文遺跡群」が目指す平成27年の世界遺産登録に向けた推進活動に理解を求めました。



▲現在の遺跡の様子を見学

正しい歩き方を身につけて

～合川公民館定期講座「楽しいウォーキング講座」～

6月から始まった定期講座「楽しいウォーキング講座」は、市スポーツ推進員の佐藤郁子さんを講師に、ウォーキングの基本を知り、親しんでもらおうと月1回行っています。

ウォーキングは、体力増進のための歩行運動で、自分に適したペースで続けることができ、受講生12人は楽しみながら心地よい汗を流しています。

会場は合川公民館のほか、北欧の杜など屋外でも計画しています。12月まで行いますので、健康づくりや仲間づくりに参加してみませんか。

◇開催日 毎月第2火曜日 9時30分～12時

◇問合せ 合川公民館 678-2114



▲ウォーキングスティックを使った歩行練習